

グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証委員会殿認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書

平成 27年 9月 11日

(申請者) 日本自然エネルギー株式会社

代表取締役社長 寺腰 優



認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の申請内容の変更について、下記の通り申請いたします。

認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の概要

認定番号	13-W-001	認定年月日	平成25年12月27日
発電種別	風力発電		
計画名	風力を利用した発電によるCO ₂ 排出削減		
申請者	日本自然エネルギー株式会社		
発電所名	銚子屏風ヶ浦風力発電所		
発電所所在地	千葉県銚子市小浜町1430番地		
設備容量	1,500kW		
検証機関名	一般財団法人日本エネルギー経済研究所		

申請内容 (該当する項目に○をつける)

1. 届出内容の変更 2. 認定の廃止 (廃止日: 年 月 日)

※1については下表に記入

変更対象項目	変更前	変更後
2.2 モニタリングの対象及び方法 ・モニタリング対象「E _{WS} : 風力発電実施期間における系統への販売電力量」における「モニタリング方法」 (様式1-2別紙1添付、2. モニタリング方法及び提出書類)	「提出書類」 グリーン電力受け入れ実績報告書 RPS記録届出書 (写) RPS減量届出書 (写)	「提出書類」 グリーン電力受け入れ実績報告書
提出資料: 様式1-2、様式1-2別紙1添付 (計画認定時に提出された申請資料のうち変更となる項目を含む資料名を記入の上、当該資料を添付すること)		

変更理由

(変更の経緯を含め詳細理由を記載すること。また、内容変更年月日、誤りを確認した年月日を併せて記載すること。)
グリーンエネルギー証書システムにおける「認証可能電力量の確認方法」の変更(平成27年5月14日)に伴い、グリーンエネルギーCO₂削減計画についても整合性を図るために変更を実施。

以上

グリーンエネルギーCO₂削減等計画書

1 グリーンエネルギーCO₂削減計画

1. 1 グリーンエネルギーCO₂削減計画の名称

風力を利用した発電による CO2 排出削減

1. 2 グリーンエネルギーCO₂削減計画に関わる設備（詳細）

別紙 1 「本計画におけるグリーンエネルギーCO₂削減事業リスト」 1. 参照。

1. 3 グリーンエネルギーCO₂削減計画に適用される方法論

注 1) 本計画に適用される方法論にチェックすること。

チェック	種別方法論 番号	種別方法論名称
<input checked="" type="checkbox"/>	P001	風力発電
<input type="checkbox"/>	P002	太陽光発電
<input type="checkbox"/>	P003-1	バイオマス発電（鶏糞、バガス等）
<input type="checkbox"/>	P003-2	バイオガス発電
<input type="checkbox"/>	P003-3	木質バイオマス発電
<input type="checkbox"/>	P004-1	河川に設置する新設水力発電
<input type="checkbox"/>	P004-2	既設設備等に付加して設置される水力発電
<input type="checkbox"/>	P005	地熱発電
<input type="checkbox"/>	H001-1	太陽熱（強制循環式給湯用ソーラーシステム（単独供給方式））
<input type="checkbox"/>	H001-2	太陽熱（強制循環式給湯用ソーラーシステム（複数供給方式））
<input type="checkbox"/>	H001-2	太陽熱（太陽熱利用セントラルシステム（給湯・暖房））
<input type="checkbox"/>	H002-1	バイオマス熱（木質バイオマス熱利用システム）
<input type="checkbox"/>	H002-2	バイオマス熱（木質バイオマス蒸気供給施設（熱電供給システム））
<input type="checkbox"/>	H003	雪氷エネルギー（熱交換冷水循環式雪氷エネルギー施設）

1. 4 方法論で定める要件への適合性

別紙 2 ①「グリーン電力要件チェックリスト」又は別紙 2 ②「グリーン熱要件チェックリスト」参照。

1. 5 グリーンエネルギーCO₂削減相当量の算定

注 1) 「グリーン電力種別方法論」又は「グリーン熱種別方法論」の 4. グリーンエネルギーCO₂削減相当量の算定方法を記載すること。

$$E_{WC} = E_{WG} - E_{WS} - E_{WA}$$

$$E_{MW} = (E_{WS} + E_{WC}) \times CEF_{\text{electricity,t}}$$

記号	定義	単位
E _{WS}	風力発電実施期間における系統への販売電力量	kWh

E _{wc}	風力発電実施期間における自家消費電力量	kWh
E _{wg}	風力発電実施期間における発電発電電力量	kWh
E _{wa}	風力発電実施期間における発電補機消費電力量	kWh
E _{mw}	風力発電実施期間における排出削減量	kgCO ₂
CE _{F^{electricity,t}}	風力発電実施期間における電力の二酸化炭素排出係数	kgCO ₂ /kWh

1. 6 J-クレジット制度への申請又は登録の有無

申請中（未登録）	<input type="checkbox"/>	登録	<input type="checkbox"/>	申請・登録なし	<input checked="" type="checkbox"/>
----------	--------------------------	----	--------------------------	---------	-------------------------------------

注1) 「申請中（未登録）」又は「登録」のどちらかを選択した場合はどのようにして重複を排除するのかを記載すること。

2 グリーンエネルギー運営・管理計画

2. 1 各グリーンエネルギーCO₂削減事業の実施者によるモニタリング方法及び報告方法

注1) 各グリーンエネルギーCO₂削減事業の実施者におけるモニタリング方法、及び当該実施者から運営・管理者への報告方法（体制）を記載すること。

注2) 各グリーンエネルギーCO₂削減事業のモニタリング責任者及び実施者については別紙1「本計画におけるグリーンエネルギーCO₂削減事業リスト」4. 参照。

(1) グリーンエネルギーCO₂削減事業実施者（発電事業者）

【1】 毎月末または毎四半期末において、モニタリング実施者およびモニタリング責任者にて、日報・月報・メーター写真・検針票・その他関連資料など、グリーン電力発電電力量を算出するために必要となる資料を作成する。

【2】 毎月初めまたは毎四半期初めにおいて、メール・FAX・郵送などにより、グリーンエネルギーCO₂削減事業実施者より運営・管理者へ報告する。

(2) 運営・管理者（証書発行事業者：日本自然エネルギー（株））

【1】 グリーンエネルギーCO₂削減事業実施者から受領したデータをもとに、各四半期のグリーン電力発電電力量を算出する。

【2】 算出したグリーン電力発電電力量について、検証機関による検証終了後、グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証委員会事務局へ報告する。

なお、グリーン電力発電電力量の計量体制を様式1-2別紙添付に示す。

2. 2 モニタリングの対象及び方法

注1) 「グリーン電力種別方法論」又は「グリーン熱種別方法論」の5. 算定根拠に係るモニタリング方法に掲げられている記号と、それに係る定義、単位、モニタリング方法を記載すること。

記号	定義	単位	モニタリング方法
E _{ws}	風力発電実施期間における系統への販売電力量	kWh	検定済み電力計による計測
E _{wG}	風力発電実施期間における風力発電発電電力量	kWh	検定済み電力計による計測
E _{wA}	風力発電実施期間における風力発電補機消費電力量	kWh	電力計による計測又は補機容量に稼働時間を乗じた値
CE _{F^{electricity,t}}	風力発電実施期間における電力の二酸化炭素排出係数	kgCO ₂ /kWh	デフォルト値を利用 $CE_{F^{electricity,t}} = C_{mo} \cdot (1 - f(t)) + C_a(t) \cdot f(t)$ ここで、 t:事業開始日以降の経過年 C _{mo} : 限界電源二酸化炭素排出係数 C _a (t): t年に対応する全電源二酸化炭素排出係数 f(t): 移行関数 $f(t) = \begin{cases} 0 & [0 \leq t < 1\text{年}] \\ 0.5 & [1\text{年} \leq t < 2.5\text{年}] \\ 1 & [2.5\text{年} \leq t] \end{cases}$

3 グリーンエネルギーCO₂削減相当量配分計画

3. 1 グリーンエネルギーCO₂削減相当量保有予定者に関する情報
別紙3「グリーンエネルギーCO₂削減相当量配分計画」1. 参照。

3. 2 環境価値が除かれた電気価値・熱価値の帰属先に関する情報
別紙3「グリーンエネルギーCO₂削減相当量配分計画」2. 参照。

種別方法論名称：風力発電

発電所名称：銚子屏風ヶ浦風力発電所

1. 計量体制

計量体制(電力量の計量の管理体制)	
(1)計量器維持・管理	
責任者	実施者
	同左
(2)データの測定	
責任者	実施者
(3)報告書の作成	
報告書作成者	
報告書最終承認者	
報告書受領者（証書発行事業者）	

2. モニタリング方法および提出書類

記号	定義	モニタリング方法	提出書類
Ews	風力発電実施期間における系統への販売電力量	電気事業者の検針票と電気事業者からの受け入れ実績報告にて確認	グリーン電力受け入れ実績報告書
EWG	風力発電実施期間における風力発電発電電力量	電力会社に提出する検針連絡票にて確認する	対象無し
EWA	風力発電実施期間における風力発電補機消費電力量	対象無し	対象無し

以上

検証結果報告書

平成27年9月10日

日本自然エネルギー株式会社
代表取締役社長 寺腰 優 殿

(住所) 東京都中央区勝どき 1-13-1

イヌイビル・カチドキ

(名称) 一般財団法人日本エネルギー経済研究所

(グリーンエネルギー認証センター)

理事長 豊田 正和



一般財団法人日本エネルギー経済研究所（グリーンエネルギー認証センター）は、日本自然エネルギー株式会社が作成した「認定グリーンエネルギーCO₂削減計画の変更申請書」（排出削減事業の名称：風力を利用した発電によるCO₂排出削減）について、「グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則」に基づいて独立の立場から検証を行った結果、別添「検証結果概要書」のとおり、全ての点において適正であると認めます。

検証結果概要書

一般財団法人日本エネルギー経済研究所
(グリーンエネルギー認証センター)

1. グリーンエネルギーCO2削減計画の概要

グリーンエネルギーCO2削減計画名	風力を利用した発電によるCO2排出削減
グリーンエネルギーCO2削減計画申請者名	日本自然エネルギー株式会社
事業実施場所	千葉県銚子市小浜町1430番地
事業の概要	銚子屏風ヶ浦風力発電所
グリーンエネルギーCO2削減相当量の計画	「グリーンエネルギーCO2削減相当量配分計画」によると、計画段階では保有予定者名は全て未定
事業期間	計画変更認定日～
方法論	$E_{wc} = E_{wg} - E_{ws} - E_{wa}$ $E_{mw} = (E_{ws} + E_{wc}) \times CEF_{electricity,t}$

2. 検証結果

①銚子屏風ヶ浦風力発電所

- 認定済グリーンエネルギーCO2削減計画の変更。認定番号13-W-001。認定日H25.12.27。
- 本事業のグリーン電力発電設備認定日は、平成13年11月29日、認定番号01W001。
- 下記のとおり、設備認定変更申請内容に基づき一部を見直し。

《変更申請》

- 【1回目】認証可能電力量の確認方法の変更（申請15-006、平成27年6月10日承認）
 - ・平成24年10月より固定価格買取制度（FIT）へ移行し、新エネルギー等認定設備廃止届出を行ったことにより、新エネルギー等電気相当量記録届出書及び減量届出書の提出ができなくなったため、認証可能電力量の算定式を変更。
- 本計画認定申請は、グリーンエネルギーCO2削減計画が認定されたH25.12.27以降、グリーン電力発電設備の変更申請がされた【1回目】の変更を対象としたもの。
- 過去のグリーン電力量認証実績は、計24回（H27.8現在）。特段問題なく承認。
- また、このたび、グリーン電力の「認定済発電設備の変更申請」時の審査資料を確認し、今回提出されている「認定グリーンエネルギーCO2削減計画の変更申請書」に審査内容が反映されていることを確認。

上記ならびに以下に示す実施した検証手続の概要のとおり、本申請に基づく、グリーンエネルギーCO2削減計画がグリーンエネルギーCO2削減相当量認証制度運営規則に定める要件および方法論に適合しているものと判断できる。

3. 実施した検証手続の概要

①銚子屏風ヶ浦風力発電所

事業が日本国内で実施されること	(変更なし)
方法論で定める要件を満たすグリーンエネルギーで構成されていること	(変更なし)
方法論に基づいて実施されること	<p>・計画認定時に提出された「グリーンエネルギーCO2削減等計画書(様式1-2)」の記載内容は変更なし。</p> <p>・「認定グリーンエネルギーCO2削減等計画の変更申請書(様式9)」に記載されている「申請内容」1.届出内容の変更が方法論に基づいていることを「グリーン電力種別方法論(P001 風力発電)」にて確認。また、計画認定時に提出された様式1-2および様式1-2別紙1添付「2.モニタリング方法および提出書類」の変更箇所を確認し、モニタリング方法とその提出資料が妥当であることを確認。</p> <p>《変更申請 No. 15-006 に基づき変更された点は以下のとおり》</p> <p>①認証可能電力量の算定式の変更</p> <p>【変更前】 認証可能電力量 = グリーン電力受け入れ実績報告書における受入電力量 - (新エネルギー等電気相当量記録届出記載量 - 新エネルギー等電気相当量減量届出記載量)</p> <p>【変更後】 認証可能電力量 = グリーン電力受け入れ実績報告書における受入電力量</p>
計画に掲げられた全てのグリーンエネルギーCO2削減事業が、国内クレジット制度及びオフセット・クレジット(J-VER)制度に登録されていないこと	(変更なし)
グリーンエネルギーCO2削減計画に基づく事業を実施する者との合意に基づいて、適切に運営・管理がなされるものであること	(変更なし)
グリーンエネルギーCO2削減計画に基づく事業の適切かつ円滑な実施のため	(変更なし)

めに必要となる情報を、 記録・管理することとさ れていること	
上記の記録・管理方法及 び体制を示す文書（グリー ンエネルギー運営・管 理計画）が作成されてい ること	(変更なし)
グリーンエネルギーCO2 削減計画に基づく事業よ り生じるグリーンエネル ギーCO2削減相当量の配 分予定先を示す文書（グ リーンエネルギーCO2削 減相当量配分計画）が作 成されていること	(変更なし)

(添付資料)

3. の各項目の根拠資料

- 1) 認定グリーンエネルギーCO2 削減計画の変更申請書
- 2) 様式 1-2、様式 1-2 別紙 1 添付
- 3) グリーン電力の認定済発電設備の変更申請時に提出された申請書